

山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター センターだより 第44号(通巻第111号)

2005年12月21日 発行
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践総合センター
TEL 055-220-8325, FAX 055-220-8790
E-mail: jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp
URL: <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

第3回期間採用者等研修会のご報告(山梨大学地域連携事業)

12月3日(土)に開催された今年度3回目の期間採用者等研修会に約50名の期間採用や非常勤の先生方、学生が参加しました。研修では、元校長先生による講演や現在指導的立場でご活躍中の小・中・高校の先生方からの実践報告とグループ討議さらには前年度受講生で今年度より採用となった先生方からのメッセージ、教員採用試験対策を実施しました。受講生からの感想は次の通りです。「先輩の先生方の実践的なお話を聞くことができ、大変勉強になりました。」「初めての参加でしたが、どの研修も参考になるものばかりでした。来年度は合格したいと思います。モチベーションがあがりました。」「まだ、学生ですが、先輩方や先生方のお話を聞き、苦労の中にもやりがいを感じてがんばっている様子があり、とても参考になりました。」「普段悩んでいることについてたくさんの先生方のお話を聞いてとても参考になりました。」「とてもすばらしい討論、研修に参加できてとても勉強になりました。教育現場にて参考にさせていただきます。」「研修の機会がなかなか無いので今後もお願いします。」



地域貢献(情報)研修会のご報告

県内の高校で教科「情報」を担当されている先生方を対象とした研修会(平成17年度山梨県情報科部会第1回研修会)が山梨大学地域貢献支援事業(情報)の一貫として12月8日(木)14:00~17:00に行われました。会場は当初県総合教育センターを予定していましたが、都合により山梨大学教育人間科学部J号館多目的教室に変更されました。講師は神奈川県立横浜清陵高等学校の小島淳子先生で、ここでの「情報」の授業の実践例を紹介されました。

小島先生は神奈川県の情報部会長でもあって、その部会の活動についての報告もあり、山梨県内の高校からの17名の研修会参加者に良い刺激になりました。また、特に神奈川県で現在集中して取り組まれているWeb教材開発について、その方法の実演もされました。研修後にとった参加者アンケートでは今回の研修会の好評が確認できました。Web教材は、学生・生徒・児童の自習に利用価値の高いものです。今回の研修で紹介されたWeb教材開発ソフトは、高校教科「情報」のみならず、あらゆる教科で



活用できると考えられますので、本学でも何らかの形で導入することを検討する所存です。

第5回地域貢献教育学研究会のご報告

12月14日(水)、県総合教育センターにおいて、第5回地域貢献教育学研究会を開催しました。前年に引き続き、総合教育センターからの情報及び研究の紹介ということで、教育指導部の清水甲子雄主幹研修主事、情報教育部の新津元主幹研修主事、教育指導部比志秀樹研修主事の3人から発表がありました。清水先生からは「学力低下問題と基礎学力、算数・数学科の原理」ということで、教育課程実施状況調査の結果を踏まえた小・中・高の振り返り学習と論証の大切さと、それぞれの校種段階での説明や証明の必要性及びその具体的な事例としての基本的な図の作図指導を提案していただきました。新津先生からは「情報化社会と子どもたちをとりまく環境、学校・地域・保護者との連携」ということで、主にパソコンの普及状況、情報モラル教育の状況(携帯電話・インターネットの利用に関して)、個人情報・著作権の3点について発表していただきました。「インターネットの世界に生徒を引き込むのは、免許もないのに車の運転を許可しているようなもの」との指摘や携帯電話の電磁波の問題(電子レンジを耳元で使っているようなもの、ポケットの中の携帯の危険性)等、大変興味深い内容でした。比志先生からは、「総合的な学習の時間の取組について」ということで、その趣旨やねらい、学習指導要領の一部改正の内容について及び総合的な学習の推進の仕方について具体的な事例をあげて説明していただきました。そして、来年の3月の集中講義「授業研究実践論D」の授業を想定して、学生にどのように興味関心をもたせたいか、また考えさせたいかについても議論を深めることができました。

第4回教育臨床研究会のご報告と次回のお知らせ

11月30日(水)の第4回教育臨床研究会には、地域の保護者の方々が6名参加しました。次回は、来年の1月25日(水)(10:30~12:30)J号館5階多目的教室で学級運営上の支援について学習します。テキスト「発達障害のある子の困り感に寄り添う支援」(佐藤暁著 学研)を用いますが、当日資料もあります。この研究会は今年度土肥満氏(山梨県教育委員会高校教育課特別支援教育担当指導主事)、竹川美佐子氏(富士川小学校教諭)を講師に迎え、実施しています。関心のある方は是非お出かけください。申し込みは不要です。

山梨大学教育人間科学部「第14回教育フォーラム」のお知らせ

山梨大学教育人間科学部「第14回教育フォーラム」が下記の日程で開催される予定です。

- ・平成18年2月18日(土)午後2時より J号館5階(多目的教室)

詳細につきましては次回のセンターだよりにてお知らせいたします。

「教師のための教育相談」に関するお願い

報告用紙は庶務事務室入り口左手の共通レターケースの中にあります。提出は鳥海のレターケースまでお願いいたします。随時受け付けております。

今年度も新しい教育相談パンフレットを作成いたします。次年度に向けて、内容変更のある相談スタッフの方は、1月11日までに鳥海までメール等でお知らせ下さい。なお、現在相談スタッフでない先生方の新規登録も歓迎致しますので、よろしくお願いたします。